



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

サウジアラビア：日本女性実業家ミッションの訪問 (2月28日、3月2日付現地紙)

1. 2月28日付オカズ紙：「日本とサウジの女性実業家、衣料品取引で提携協議」
 - (1) 27日、日本の実業家によるミッションがジェッダ商工会議所でサウジの女性実業家と面談し、女性・子供用衣服等の商品の取引提携の可能性および両国のビジネス関係の協力強化について協議した。
 - (2) 6人からなる日本のミッションは、女性・子供用品を中心とした商品の需要調査を行うためにジェッダを訪問している。ミッションは、サウジ側に幾つかのビジネスの機会を提案した。
 - (3) ラマ・スレイマーン・ジェッダ商工会議所副会頭は、日本・サウジアラビア両国の年間貿易額が米国に次ぐ2,140億リヤルにも達していることを指摘の上、様々な商品取引での提携の機会を生かすように求めた。同副会頭は、「日本の女性実業家ミッションのジェッダ来訪は、両国経済関係の強固さを増進し、両国間のビジネス上の提携、取引・投資等の協力の機会を更に開くものである」と述べた。

2. 3月2日付アラブ・ニュース紙：「市場調査」

鰐淵美恵子女史を団長とする日本のミッションが日本製品の売り込みの機会を求めてサウジを訪問している。女性ミッションのサウジ訪問はこれが初めてである。4人の女性と2人の男性からなるミッションは、サウジの市場と女性・子供用品についての調査を目的とし、幾つかの日本製品のサウジでの販路を求めている。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799